

日本国内専用(Use only in Japan)

センサ機能について

●「動作]設定スイッチ

待機モード中の点灯状態を設定できます。

ON/OFF

ON/OFF モード (消灯<→全光点灯)

- ●周囲が暗くなり、検知エリア内に入りますと自動的に全光点灯します。 ・検知エリア内で人が動いている間は、連続点灯します。
- ・検知エリアから人が離れたり、静止しますと設定時間後に消灯します。
- ●周囲が設定より明るいときは点灯しません。
- ●「照度]設定スイッチ
 - ●センサが感知する周囲の明るさを調整します。
 - [暗] ●暗い照度(約15ルクス)で点灯します。
 - [明] ●明るい照度(約45ルクス)で点灯します。
 - [切] ●周囲が明るい時でも、人を検知するたびに、 全光点灯します。
- ●「時間]設定スイッチ

検知エリアから、人が離れたり静止した場合、設定時間後に 調光点灯、消灯する時間を設定できます。 「10秒」 「1分」 「10分」

●連続点灯

電源(壁スイッチ)を操作することにより、周囲の明るさ、 人体検知に関係なく器具を点灯させることができます。

- 1. 壁スイッチを〇FFにしてから約1秒以内に 〇Nにすると連続点灯状態になります。 連続点灯状態に切り替え後、約8時間で自動 的にセンサ待機状態になります。
- 2. 連続点灯状態の時に、壁スイッチをOFFに してから約2秒以上してからONにすると センサ待機状態になります。

OFF ON

壁スイッチ「ON」

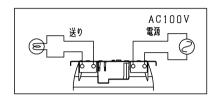
「ON」で約1分間は100%点灯し、

一坦消灯してからセンサ待機状態になります。



センサ送り機能について

適合LEDランプをダウンライトにて送りで増設することが可能です。 連動して点灯させることができます。 (送りで増設した器具はセンサ付きダウンタイトの点灯状態に連動します。)

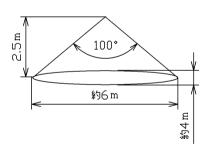


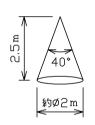
※ご注意

センサ付きダウンライトを送りで増設しないでください。故障の原因となります。

検知エリア

エリアカットマスク使用時





検知エリアの確認のしかた

- 1。照度スイッチを「切」に合わせてください。
- 2. 動作設定スイッチを「ON/OFF」に合わせてください。
- 3。電源(壁スイッチ)を入れてください。

電源(壁スイッチ)をONすると約1分間全光点灯します。 その後約5秒間消灯してからセンサが動作します。 周囲の明るさに関係なく人を感知するたびに設定時間の間点灯します。

電源ON後1分間 約5秒間 人を検知 設定時間後









施丁上の注意事項

器具の性能を確保するため、設置場所は十分検討の上決定してください。

- 1。検知エリアを考慮して設置してください。
- 2。高さは3m以内に設置してください。
- 3、検知エリア内に障害物がある場所への設置はおやめください。センサが動かないことがあります。
- 4。暖房器具の付近や、蒸気などが当たる温度変化の多い場所への取り付けはおやめください。
- 5. 必ず壁スイッチのあるところに取り付けてください。(1つの壁スイッチには1台でご使用ください。)
- 6. 点滅のはげしい場所でのご使用はランプの短寿命となりますのでおやめください。

(ご注意)調光器との組み合わせで使用することはできません。



日本国内専用(Use only in Japan)